

世界を目指すアスリートを採用！

～スケート・ショートトラック『齋藤悠選手』採用内定のお知らせ～

株式会社フォーカスシステムズ（東京都品川区、代表取締役社長：森啓一）は、公益財団法人日本オリンピック委員会（以下、JOC）が行っているトップアスリートの就職支援ナビゲーション『アスナビ』を通じ、ショートトラックの齋藤悠（さいとう ゆう）選手の採用を内定しました。

フォーカスシステムズでは、アスリートの採用は初めてのことでありますが、スポーツに取り組む社員の応援を通じ、弊社の経営理念である「社員すべてが心と力を合わせ、企業の発展と成長を通じて、未来のより良い環境作りに貢献する」に即し、組織の一体感の醸成、士気高揚を実現したいと考えております。

齋藤選手は、国内大会において優れた成績を多く残し、これからの成長も期待できる選手です。フォーカスシステムズでは、齋藤選手が安心して競技に専念できる環境を提供し、世界で活躍できるアスリートになれるよう支援するとともに、フォーカスシステムズも世界で活躍できる企業を目指します。また、現役引退後も見据え、本人の意向を踏まえた育成を行って参ります。

<選手プロフィール>

齋藤 悠（さいとう ゆう）選手

競技種目： スケート・ショートトラック

出身： 神奈川県相模原市

学歴： 神奈川大学 在学中

入社予定： 2016年4月1日



主な戦績：

年月	大会名	戦歴
2012/10	第35回日本学生ショートトラックスピードスケート選手権大会	1500m 優勝 3000m 3位
2013/9	第24回全日本ショートトラックスピードスケート距離別選手権大会	500m 5位 1500m 6位
2013/10	第36回日本学生ショートトラックスピードスケート選手権大会	1500m 準優勝 3000m 3位
2013/12	第26回ユニバーシアード冬季競技大会	1500m 6位
2014/1	第69回国民体育大会冬季大会スケート競技会	5000m リレー 優勝
2015/11	第35回東日本選手権大会（ショートトラック）	500m 3位 1000m 3位 1500m 優勝 3000m 4位 総合 優勝

齋藤選手からのコメント：

この度、アスナビ（※）を通じて、株式会社フォーカスシステムズに入社することになりました。オリンピックという舞台を、フォーカスシステムズの皆さんと一緒に目指していくことに、心強さを感じるとともに、心から感謝しております。オリンピックへの挑戦を通して、応援してくださる方々の期待に応え、一つでも多く貢献していくために、高い向上心をもって業務や競技に臨みたいと思っております。フォーカスシステムズの一員であることへの誇りと感謝の気持ちを胸に、日々の業務と競技活動に取り組んでいきます。



※アスナビとは

「アスナビ」は、公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）が、「世界を目指すトップアスリートの生活環境を安定させ、競技を安心して続けられる環境を作るために、企業のサポートを望むトップアスリートと雇用側である企業との Win-Win の関係を作る」ことを目的とした活動です。具体的には、「企業側が知らないトップアスリートの実情」と「アスリートが知らない企業の実情」といった双方のコミュニケーションを通じて、相互理解を図り、両者にとって有益な環境を実現させることを目標にしています。